

社会資本総合整備計画 事後評価書

様式 1

1. 整備計画																				
計画の名称		安全安心の確保と、人と自然がもっと元気になる再整備計画																		
計画の期間		平成 29 年度	～	令和 3 年度	交付対象		藤枝市													
計画の目標		<p>蓮華寺池公園は、市民の憩いの場または本市のシンボルとして愛され、桜や藤の名所として県内外から年間約140万人以上の来園者を集める人気施設であるが、開設30年以上が経過し施設の老朽化対策と新たなニーズへの対応が急務となっている。本公園の再整備については多くの市民から高い関心を集めており、藤枝市としても本市の持続可能な発展に資するものとして重要施策に位置づけ、平成28年度には蓮華寺池公園再整備計画を策定するなど、事業実施への熟度が非常に高まっている。このような中、老朽化した既存公園部分の改修により安全・安心の向上を図ると共に、新たなニーズに対応できる施設整備を実施し、更には本公園の豊富なコンテンツを活用した観光、健康、教育、環境などに資するソフト事業も多角的に展開することで、ストック効果を最大化させ、人と自然がもっと元気になれる公園の再整備を行う。</p>																		
計画の成果目標（定量的指標）		<ul style="list-style-type: none"> 蓮華寺池公園における年間入込客数を140万人/年（H28）から167万人/年（H35）に増加 蓮華寺池公園における年間イベント開催回数を50回（H27）から100回（H35）に増加 																		
定量的指標の定義及び算定式												定量的指標の現況値及び目標値		備考						
		当初現況値 H28.3		中間目標値 -		最終目標値 R5.3														
①	蓮華寺池公園における年間入込客数（人）	140万人		-		167万人														
②	蓮華寺池公園における年間のイベント開催回数（回）	50回		-		100回														
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,000	百万円	A	998	百万円	B	0	百万円	C	2	百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.2	%					
事業種別	主な交付 対象事業	要素となる事業名 (事業箇所)				事業内容（延長・面積等）				全体事業費 (百万円)		備考								
公園		都市公園事業（蓮華寺池公園）				園路新設2箇所、広場整備3箇所、滑り台改修1基、植栽等10ha				998										
事業数		案内標識整備事業				案内標識設置 N=1基				2										
2																				
2. 事業の進捗状況（○：計画期間中に完成 △：計画期間終了後に完成見込 -：その他（備考欄に具体的に記入（中止、未実施等）） （計画期間中に他の整備計画に移行したもので、●：本計画の期間中に完成 ▲：本計画の期間終了後に完成見込）																				
計画の移行なし	○	2	△	-	備考				計画の移行あり	●	▲									
3. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<p>本計画により、老朽化した施設が整備され、施設の安全性及び魅力が増加した。令和2年より蔓延した新型コロナウイルスの影響により、来園者数は目標値に届いていないが、駐車場や遊具、イベント会場等を整備したことにより公園の魅力、利便性が大きく向上し、イベント件数の増加に繋がった。</p>																		
II 定量的指標の達成状況		指標①	最終目標値	167	万人	目標値と実績値に差が出た要因	施設の再整備による利便性の向上により、来園者の増加を見込んでいたが、令和2年より蔓延した新型コロナウイルスにより、全国的な外出抑制があったため、目標値に対して47万人不足する結果となった。													
			最終実績値	120	万人															
		指標②	最終目標値	100	回	目標値と実績値に差が出た要因								駐車場、イベント会場等の施設整備により、公園の魅力、施設の利便性が向上したことで、年間イベント数の目標値を大きく上回る結果となった。						
			最終実績値	366	回															
III 定量的指標以外の 交付対象事業の効果の発現状況		<p>本計画の施設整備により、安全な歩行空間の確保やトイレ、園路のバリアフリー化が実施されたことで、来園者の誰もが安全で円滑に利用でき、多様な目的で賑わう公園づくりに寄与している。</p>																		
4. 今後の方針																				
再整備により向上した公園の魅力の発信するとともに、公園の更なる魅力向上を図り、地域に愛される公園づくりに努めていく。																				

【 安全安心の確保と、人と自然がもっと元気になる再整備計画】

(1) 事業の目的

蓮華寺池公園は、市民の憩いの場または本市のシンボルとして愛され、桜や藤の名所として県内外から年間約140万人以上の来園者を集める人気施設であるが、開設30年以上が経過し施設の老朽化対策と新たなニーズへの対応が急務となっている。本公園の再整備については多くの市民から高い関心を集めており、藤枝市としても本市の持続可能な発展に資するものとして重要施策に位置づけ、平成28年度には蓮華寺池公園再整備計画を策定するなど、事業実施への熟度が非常に高まっている。このような中、**老朽化した既存公園部分の改修により安全・安心の向上を図る**と共に、**新たなニーズに対応できる施設整備を実施**し、更には本公園の豊富なコンテンツを活用した観光、健康、教育、環境などに資するソフト事業も多角的に展開することで、**ストック効果を最大化させ、人と自然がもっと元気になれる公園の再整備を行う。**

(2) 指標

指標①：蓮華寺池公園における年間入込客数（人）

指標②：蓮華寺池公園における年間のイベント開催回数（回）

指標の達成状況

指標①：施設の再整備による利便性の向上により、来園者の増加を見込んでいたが、令和2年より蔓延した新型コロナウイルスにより、全国的な外出抑制があったため、目標値に対して47万人不足する結果となった。

指標②：駐車場、イベント会場等の施設整備により、公園の魅力、施設の利便性が向上したことで、年間イベント数の目標値を大きく上回る結果となった。

計画の成果目標	定量的指標			
	当初 (平成27年度末)	最終目標 (令和4年度末)	最終実績 (令和4年度末)	達成率
年間入込客数（人）	140万人	167万人	120万人	72%
イベント開催回数（回）	50回	100回	366回	366%

(3) 指標に関連する実施事例

イベント広場の整備により、新たに来園者が集う場が生まれ、公園を活用した**イベント件数の増加**に繋がった。



駐車場敷地の拡張及び園路改修により、渋滞緩和及び安全な歩行空間の確保を行った。
これにより、来園者の安全性が向上し、幅広い世代の来園者が訪れるようになった。



老朽化した遊具の更新を行ったことで、騒音が低減し、安全性が向上した。
これにより、多くの親子が賑わう憩いの場が生まれた。



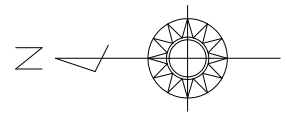
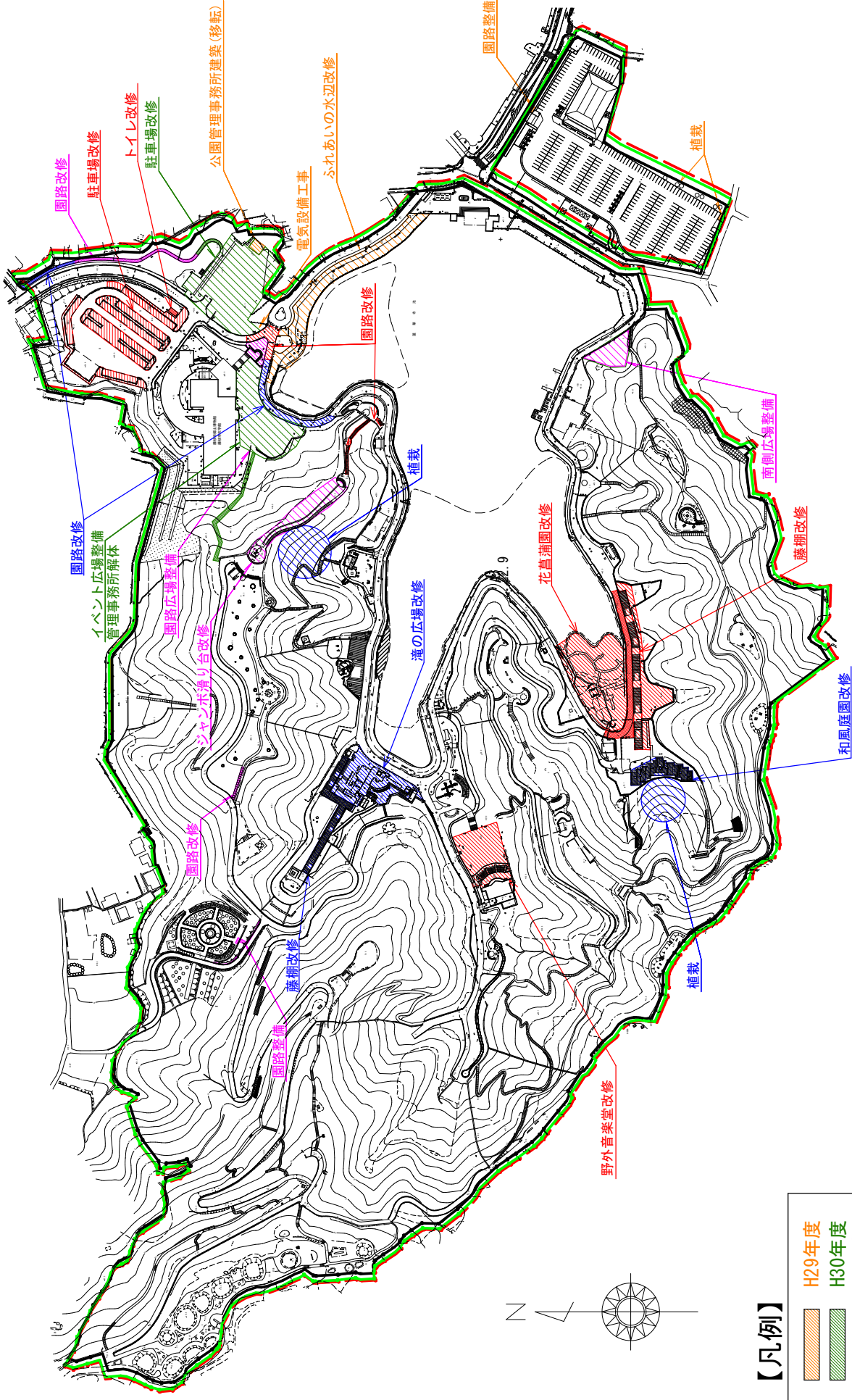
(4) 定量的指標以外の効果発現状況

本計画の施設整備により、安全な歩行空間の確保やトイレ、園路のバリアフリー化が実施されたことで、**来園者の誰もが安全で円滑に利用でき、多様な目的で賑わう公園づくりに寄与している。**






(5) 今後の方針と目標達成見込み

本計画の再整備及び、コロナ収束に伴い、来園者の増加が予想され、指標の達成が見込まれる。

再整備により向上した公園の魅力を発信するとともに、公園の更なる魅力向上を図り、地域に愛される公園づくりに努めていく。



【凡例】

	H29年度
	H30年度
	R1年度
	R2年度
	R3年度